

体験講座

「論語」素読教室

—明治はじめの学校の授業ってどんなものだったの?—

令和5年 **3月26日(日)**
14時～15時30分 (開場: 13時30分予定)

講師 **長野 享司** (衣笠三省塾 塾主)

京都市では明治2(1869)年の番組小学校、さらには明治5(1872)年の郡中小学校の成立によって、現在の市域に近代的な小学校が設立、つまり多くの人々が小学校で経験した授業が開始されることになりました。しかし、これらの学校が出来た当初は、いまだ筆記具も十分でなく、現在のような授業ができる先生もほとんどいなかったことから、江戸時代に近い形の授業が行われていたと考えられます。

それでは、そんな明治はじめの授業とは、一体どのようなものだったのでしょうか?そうした現代とは異なる授業、とくに明治はじめの学校で行われたと考えられる「論語の素読」を、ぜひみなさんで体験してみましよう!

- 会場** : 京都市学校歴史博物館
対象 : 小学生以上(4年生以下は保護者の付添い、または送迎をお願いします。)
参加費 : 無料 (ただし、別途入館料400円が必要)
※手話通訳あり [3/16(木)までに要予約]
定員 : 50名 (要事前申し込み・先着順)
申込受付 : 3月25日(土) 〆切り
申込方法 : 裏面をご覧ください



京都市学校歴史博物館

〒600-8044
京都市下京区御幸町通仏光寺下る橘町 437
TEL : 075-344-1305 (水曜休館)
FAX : 075-344-1327
<http://kyo-gakurehaku.jp>
※駐車場はございません。 ※正面入口、御幸町通からお入りください。



お申し込み方法

電話・電子メール・FAXのいずれかでお申し込みください。
令和5年3月25日(土)〆切り（定員になり次第受付終了）

- ①講演会名（開催日） ②参加代表者氏名 ③電話番号
④参加人数（本人含む） ⑤メールアドレス

電話



075-344-1305

（休館日：水曜日）

※電話番号のおかけ間違いのないようご注意ください。



①～④をお伝えください

電子メール



rekihaku-jigyou@edu.city.kyoto.jp



①～⑤を明記のうえ、
送信ください

※確認後、当館よりメールを
返信いたします。

FAX



075-344-1327

※送信の際、FAX番号・用紙の表裏の
お間違いにご注意ください。



下の表に必要事項をご記入の上、
FAXで送信してください

※確認後、当館よりご記入いただいた
FAX番号に返信いたします。

講演会名	3/26（日）体験講座 「論語」素読教室 —明治はじめの学校の授業って どんなものだったの?—
ふりがな	
氏名 (2名以上でお申し込みの場合は代表者)	
申込人数	名
電話番号【必須】	— —
FAX番号【必須】	※当館からの返信を受信できるFAX番号をご記入ください。 — —

【新型コロナウイルス感染症拡大対策のお願い】

- ・発熱や咳など風邪の症状がある方又は体調に不安のある方は、参加をご遠慮ください。
- ・ご来館の際は、マスクの着用にご協力をお願いいたします。
- ・講座の開始前に手洗いや手指消毒用アルコールでの消毒をお願いいたします。
- ・当館スタッフもマスクを着用し対応いたしますので、ご了承ください。

【警報発令時の休講について】

以下の警報発令の場合、休講といたします。
休講の連絡はいたしませんので、気象情報に注意し
ご判断ください。

- ・「暴風警報」→講座開始時刻の2時間前の時点で、
暴風警報が京都市に発令されている場合
- ・「特別警報」→発令時刻警報の種類に関わらず、
即時に休講